タイトル	著者名	内容紹介
さよならも 言えないうちに	川口 俊和	「最後」があるとわかっていたのに、なぜ それが「あの日」だと思えなかったんだろ う。『コーヒーが冷めないうちに』つい に、3年ぶりのシリーズ新刊です。
ヴァイタル・サイン	南 杏子	素野子は「天使ダカラ」という名のツイッターアカウントを見つける。そこには看護師たちの本音が赤裸々に投稿されていて…。心身ともに追い詰められていく看護師たちが、行き着いた果ての景色とは。
ガラスの海を渡る舟	寺地はるな	「特別」に憧れる妹と、「普通」がわからない兄。祖父の遺言でガラス工房を引き継ぐことになった正反対の性格の二人が過ごした愛おしい10年間。
ペッパーズ・ゴースト	伊坂幸太郎	少しだけ不思議な力を持つ、国語教師・檀と、女子生徒の書いている風変わりな小説 原稿。生徒の些細な校則違反をきっかけ に、檀先生は思わぬ出来事に巻き込まれて いく。
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂16	廣嶋玲子	銭天堂の評判をおとしめる計画を知った紅子は、阻止しようと行動に出る。しかし、 六条教授は、紅子の動きを完全に読んでいた…。ついに紅子と六条教授の対決のときがせまる。
赤と青とエスキース	青山美智子	メルボルンの若手画家が描いた一枚の「絵画 (エスキース)」をめぐる、5つの「愛」の物語。 彼らの想いが繋がる時、驚くべき真実が現れる。

残照の頂 続·山女日 記	湊 かなえ	ここは再生の場所一。通過したつらい日々は、つらかったと認めればいい。大変だったと口に出せばいい。そこを乗り越えた自分を素直にねぎらえばいい。そこから、次の目的地を探せばいい。
パラソルでパラシュート	一穂 ミチ	売れないお笑い芸人と仲間との交流を通して、 退屈だった美雨の人生は、輝きはじめる。美雨ら は、変てこな恋と友情を育てながら季節は巡り、 やがてひとつの嵐が訪れ。
笑うマトリョーシカ	早見 和真	総理への階段を駆け上がるカリスマ政治家。「この男が、もしも誰かの操り人形だったら?」最初のインタビューでそう感じた女性記者は、隠された過去に迫る。